

# きらめき

第53号  
平成31年1月1日

「きらめき」の意味は、輝く瀬戸内海に浮かぶ美しい江田島で、活気にあふれ、互いに助け合い、しかも自分の持ち味を生かして「きらめき」ながら希望に満ちた有意義な人生を送るシルバー会員のイメージです。

## 会員募集中!!

入会に関するお問合せ先  
0823-42-5211  
(平日の 08:30 ~ 17:15)



江田島オリーブ(株)で作業する会員達

〈発行〉(公社)江田島市シルバー人材センター

江田島市江田島町中央1-15-15 江田島市シルバーワークプラザ TEL(0823)42-5211/FAX(0823)42-5051

大柿支所 江田島市大柿町大原1118-2 TEL/FAX(0823)57-3191

あけまして  
おめでとう



理事長  
田口 宜久

平成31年 己亥（つちのとい）の年明けましておめでとうございます。平素は、行政関係各位及び地域の皆様方におかれましては、当シルバー人材センターに格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

「心静かに年が明け、心静かに新年の計をたてる、まずはめでたい新春の朝である（中略）万物は日に新たに、人の営みもまた天地とともに日に新たでなければならない」松下幸之助（継道をひらくから引用）

さて、今年は皆様御承知のとおり元号が平成最後の年となり、5月には新しい天皇が即位され元号も改められますのでなにかと気持ちがワクワクしてきそうです。

次に、皆様方にとって昨年はどのような一年だったでしょうか？全国的には夏の猛暑・西日本豪雨・台風被害それから北海道及び大阪の大規模な地震と天災が頻発しました。被害に遭われた方々には心からお見舞い申し上げます。また、各地で多くのボランティアの方々が復旧・復興に尽力されました。誠に有難く感謝と敬意を表します。古人は『天災は忘れた頃にやってくる』と言われていますが、この機会に安全・安心について考えてみられてはどうでしょうか？それから、政治・経済活動もなにかと騒がしい年であったように感じられました。例えば、米中貿易戦争と言われる、アメリカ合衆国と中華人民共和国による貿易の高関税率の応酬は、今後の世界経済発展の阻害要因として懸念されるところです。

ところで、当シルバー人材センターについてですが、会員の増強は高齢化が進行する社会情勢の変化に

ワクしてきそうです。

次に、皆様方にとって昨年はどのような一年だったでしょうか？全国的には夏の猛暑・西日本豪雨・台風被害それから北海道及び大阪の大規模な地震と天災が頻発しました。被害に遭われた方々には心からお見舞い申し上げます。また、各地で多くのボランティアの方々が復旧・復興に尽力されました。誠に有難く感謝と敬意を表します。古人は『天災は忘れた頃にやってくる』と言われていますが、この機会に安全・安心について考えてみられてはどうでしょうか？それから、政治・経済活動もなにかと騒がしい年であったように感じられました。例えば、米中貿易戦争と言われる、アメリカ合衆国と中華人民共和国による貿易の高関税率の応酬は、今後の世界経済発展の阻害要因として懸念されるところです。

そこで、読者の皆様にお願いです。が60歳以上の方で会員になると友人を増やしたり、作業を通じて地域社会に貢献したり、健康寿命を延ばしたり、多少の配分金で老後の生活を楽しんだり、その他色々と楽しいことがあります。会員になってみようかなと思われる方は、是非話を聞きに事務所を訪れてみてください。

加えて、今年もシルバー事業に御理解・御支援をいただき皆様方から地域に必要な団体でありますよう引き続き微力ですが努力しますのでよろしくお願ひいたします。

結びとなりましたが、御家族皆様



謹賀新年

皆様の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。

役員

理事長  
副理事長

監事

土沖香谷 館大澤山 松大重田  
手井月 本野本岡崎 中年松口  
光遵純正 正哲邦哲 哲英正鈴宜  
洋文司行 彦朗惠男 明光子久

## 平成30年度理事会中間報告

平成30年度理事会中間報告  
○第1回（書面による決議・4月23日（月））

・第1号議案 新規加入会員の承認

○第2回 5月15日（火）

・第2号議案 平成29年度事業報告  
及び平成29年度決算の承認並びに監査報告の件

・第3号議案 理事長に対する権限委任の承認の件

・第4号議案 平成30年度定時総会招集の決定の件

・第5号議案 新規加入会員の承認の件

役割は、本市にとつても一層重要な  
ものとなつてまいります。

さて、本市は昨年11月で、四町合併による市制誕生から15年目を迎えました。合併当時31・4%だった高齢化率は、現在43・0%となり、全国平均(28・1%)を大きく上回っています。人口構成の高齢化率を見ますと、50年後の日本の姿を表しているのが、今の江田島市でございます。日本の未来が明るく元気であるためには、現在の江田島市が元気でなければなりません。したがいまして、高齢者の皆様がいつまでも住み慣れた地域で、安心して生活を送ることのできるまちづくり、健康寿命も平均寿命も日本一のまちを、シルバー人材センターの皆様と共に手を携えながら、一緒に進めてまいりたいと存じます。



江田島市長  
あきおか しゅうさく  
明岳 周作

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい平成31年の新春を健やかにお迎えのことと、お慶び申し上げます。

また、旧年中は、本市行政の推進につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。田口理事長をはじめ、会員の皆様には、「自主・自立・共働・共助」のシルバー人材センターの基本理念の下、日頃より、高齢者の知識・経験・能力を生かした活動に取り組まれていることに深く敬意を表します。



江田島市議会議長  
はやし 林 ひさみつ 久光

あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。また、日頃から市議会活動に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市における65歳以上の人口は、1万人を超えており、活力ある長寿社会を実現するためには、高齢者施策の充実が重要な課題となつております。中でも働く意欲を持っている高齢者に就業機会を提供することは大変重要となつており、シルバー人材センターへの期待がますます高まっているところでござります。これから町づくりにおいて、高齢者の皆様方の豊富な知識や経験、技術が地域で生かされ、地域社会が更に活性化されることが必要

であると考えております。  
シルバー人材センターに登録され、元気に活動されている皆様方は、今年もますますお元気で、各方面で御活躍いただき、町づくりの先駆者としてもお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

年頭に当たり、本年が明るく希望の持てる年となりますよう、また、江田島市シルバー人材センターの益々の御発展と会員並びに御家族の皆様の御健勝と御多幸を祈念申し上げ、新年の御挨拶とさせていただき

- 第3回（書面による決議・8月3日（金））
  - ・第7号議案 新規加入会員の承認の件

- 第4回（書面による決議・9月18日（火））
  - ・第6号議案 新規加入会員の承認の件

- 第5回（書面による決議・10月29日（月））
  - ・第8号議案 新規加入会員の承認の件

- 第6回 10月31日（水）
  - ・承認第1号 専決処分平成30年度収支補正予算（第1号）報告と承認の件
  - ・第9号議案 平成30年度収支補正予算（第2号）について
  - ・第10号議案 専門委員会規程の一部を改正する規程（案）について
  - ・第13号議案 新規加入会員の承認の件

- ・第11号議案 事務規程の一部を改正する規程（案）について
- ・第12号議案 職員就業規則の一部を改正する規則（案）について
- ・第2号報告 1／四半期監査報告の件
- ・第3号報告 職務の執行状況報告の件
- ・第4号報告 チップヤード取得に関する農地法第5条に関する許可申請について
- ・第5号報告 全シ協平成30年度定時総会決議の件について

## 新人会員の声

### シルバー人材センターへ入会して

私は、きらめきの広報と会員の方の話を聞いて、昨年2月に会員になりました。

その後、新人会員の座談会に、出席し、面識もない人達の話を聞き、意見を出し合い、会談しました。参加して、勉強になりました。私自身、一番若い年齢でした。

正直、私は、70才以上の人人が、働く事ができるのかと思い、びっくりしましたが実際に働いています。働く、パワーがあり、感動しました。

現在、週1～2回、3時間位、働いています。仕事は、良い、悪いはありますか、色々な出会いがあり、楽しく、働いています。

今後、シルバー人材センターに少し興味があり、健康と時間があれば、会員になられて、一緒に働いてみませんか。待っています。

### シルバーエイジ シルバー奉仕デイ



秋めいてきた10月20日シルバー奉仕デイの日、清掃ボランティアに参加し沿道のゴミなどを拾って歩きました。昔ほどではなくても、空缶・吸い殻などのゴミが多數ありました。各地のシルバー団体も様々な奉仕活動をしたようです。今、若々しくエネルギーな団塊の世代の人たちがたくさんいる反面、多くの場所で働き手が必要とされています。シルバー活動に参加してみませんか！私は週3日、午前中だけ、特に午前中だけというのが魅力で都合が良くて、就業させてもらっています。誰かの何かのお役に立てれば嬉しいことです。もっと仲間が増えたら良いと思います。

# 班長さんからの ひとこと

人に感謝される仕事を

一般作業班長 新本 勝則



## 新しい毎日を探して

一般作業班長 鳩山 進

現在オリーブ園での作業に従事しております。

平成30年5月入会し草刈作業などの作業を中心に毎日を過ごしています。

一年目の何も解らない状況で班長に委嘱され、班員の皆様に助けられて作業している毎日です。名前と顔が一致しないで何度も違う名を呼んでいましたが、やっと覚えてきました。まだ新米一年生です。この年で一年生も悪くないです。班員の皆様から毎日新しい事を教えて頂いて、発見もあり楽しく作業させていただいております。

これからも、色々な方とお会いし新しい毎日を探して楽しんで作業していきたいと思っています。



LPGガス配管工の仕事を、退職した後、「えたじまの会社紹介フェア」に出席して、シルバー人材センターに入会しました。

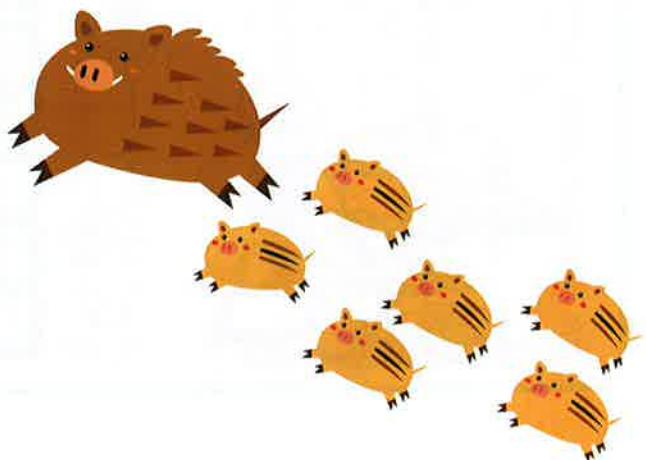
入会後は、一般作業班長として、主に海岸漂着物等清掃業務をしています。冬場の海ゴミ清掃は、大変な面もありますが、「海がきれいになつた。」と感謝の言葉をかけて下さる方もおり嬉しさを感じています。

これからも、体調に気を付け、会員の皆様と仲よく、明るい職場と人に喜ばれ感謝される仕事をやっていきたいと思います。毎日を生き生きと楽しんで作業していきたいと思っています。



広報委員名簿

副理事長	委員長	副委員長
重松	大本	條島
田口	澤岡	上田
福島	土手	鰐野
千利洋	邦惠	正彦
宣久	豪	康代
鈴子	光	哲朗



秋の叙勲

おめでとうございます！



長年にわたり、広島県警察本部で尽力された当シリバーカー人材センターの二宮班長がこの度、瑞宝双光章を受章されました。  
これからも、一般作業等にお元気で御活躍されることを祈念致します。

## 料理講習会参加者募集

会員を対象とした料理講習会を開催します。是非、この機会に生活に役立つ料理を経験しましょう。多くの方々の参加をお待ちしています。

日 時 平成31年2月20日(水)  
午前10時から

場 所 大柿町大原 大柿市民センター  
(旧大柿公民館)

参 加 費 五百円

参 加 希 望 者 は、2月14日(木)までにシリバーカー人材センター事務局(☎(42)5211)又は大柿支所(☎(57)3191)へ御連絡下さい。



## 庭木の剪定講習会参加者募集

シリバーに入会希望の方で、中でも、剪定作業を主に従事されたい方の講習会を開催します。今回は見積業務も加えたものとします。

日 時 平成31年2月13日(水)・14日(木)

共に午前9時～午後4時

江田島市ワーケープラザ他

講 場 所 参加費 無料

広島県北部地域職業訓練センター  
職業訓練指導員(造園科)

沼田 佳秀

参加希望者は、1月11日(木)までにシリバーカー人材センター事務局(☎(42)5211)又は大柿支所(☎(57)3191)へ御連絡下さい。



# シルバー保険

当センターでは、年会費2,000円頂いていますが、会員が安心して働けるように次のような保険に加入しています。



## ★団体総合生活補償保険

会員は、雇用によらない請負・委任方式で就業するシルバー業務で受傷した場合、労働者災害保険法の適用を受けません。

そこで高齢者の会員が安心して働き、発注者も仕事を依頼しやすくなるために、仕事で受傷した場合の傷害保険を導入しています。

## ★賠償責任保険

各種就業の際、他人の身体・財物に誤って損害を与えた場合に賠償責任を補てんすることを目的とした保険です。

### 保険金額と保険料一覧 (平成30年度)

(会員数：205名想定)

団体総合生活補償保険			賠償責任保険		
対象別	保険金額	保険料	対象別	保険金額	保険料
死亡	1,000万円	〔会員一人あたり〕 2,458円 (内訳)	対人 (身体)	1名につき 1億円	〔会員一人あたり〕 1,134円
後遺 障害	限度額 1,000万円	○死亡・後遺傷害 1,188円		1事故につき 1億円	
入院	日額 5,000円	○入院 390円		保険期間中 1億円	
通院	日額 3,000円	○通院 880円	対物 (財物)	1事故につき 1億円	
		年額保険料 503,890円		保険期間中 1億円	
※免責金額 (会員自己負担額) 1,000円			年額保険料 232,490円		
年額保険料合計 736,380円			〔会員一人当たり〕 3,592円		

# 互助会だより

## 江田島海上花火大会に

出店して

今年は、7月豪雨災害で被災された皆様のことを考え延期されましたが、自衛隊の記念式典と併せ開催されました。記念式典と花火大会の来賓者が多く、一般客が少數であったように思いました。イベントブースも十数カ所でした。短い時間での出店でしたが、私たちのコーナーには長い列ができるなどの人気で盛況で終わりました。



「フェスティバル江田島に出店して」  
「フェスティバル江田島」、好天  
氣に恵まれて、青少年交流の家50  
周年にふさわしい、笑顔あふれる  
一日でした。

江田島に出店して  
フェスティバル



「シルバー会員募集中」の幟旗のもとでは、互助会会員の方々が精一杯がんばっていました。その中で、綿菓子担当の声「長い行列に対応、材料がなくなってしまう程度でした」。うどん・トン汁担当の声「400食完売、あと50食は売れたかも！」。竹炭販売担当「人出が多く、いつもよりも多く売れました」。手芸担当「大人も子供も楽しそうに取り組んでいました」。竹細工



担当「子供たちがひつきりなしに訪れて、楽しんでくれました」との声をいただきました。  
トン汁を4杯もお替りした小学生、綿菓子を何度も買いに来た子供、一時間近く竹細工をした姉妹、売り手も買い手も笑顔あふれる一日だったようです。  
来年も出店して皆様のふれあいを大切にしたいと思いました。